

w e b 教室◆日能研からのお知らせ 12・1月号 3年生 国語

年末年始はさまざまな行事もあり、いそがしいと感じている人も多いのではないでしょうか。

12月と1月は、1年のまとめとして、物語文にくわえ日記や観察文も読んでいきます。語句も部首、ことわざなど多様な分野を復習します。ことばに関する知識を4年生になるまでに定着させると、学年が上がったときに広い視野をもって学習することができます。がんばってください。

◆第35回 さと子の日記（日記）／語句総合問題①

日記を読みます。説明文や物語文とはちがう、日記だけに使われる書き方を学び、「いつ」「何があつたか」「どのようなことを思ったか」を読み取りましょう。

語句は、今回から総合問題としてさまざまな分野を学習していきます。この回では「部首」「ことわざ」「慣用句」を取り上げます。部首は漢字を覚えるときの手助けとなり、ことわざや慣用句は文章読解に役立ちます。まちがえたものや知らなかつたものは覚えておきましょう。

◆第36回 ヘチマの観察（観察文）／語句総合問題②

観察文を読みます。観察文は何かを観察したときの記録であることを知り、「何を観察しているか」「いつ」「どのようなことがあったか」「どのようなちがいがあるか」などを読み取りましょう。

語句では、テキストにのつていてる「漢字の読み書き」「反対語」「おくりがな」「ふつうの言い方・ていねいな言い方」から、漢字の読み書き以外を取り上げます。まちがえた問題の復習も必ず行いましょう。

なお、『栄冠への道』では、授業とはちがう文章をあつかいます。ゆっくりていねいに文章を読み、問題に取り組みましょう。

◆第37回 いろいろな問題Ⅰ

この回は、□物語文 □音訓読み □外来語 □おくりがな という構成です。□・□を取り上げます。

物語文は外国の文章です。登場人物名がすべてカタカナで読みにくいところがあるかもしれません、基本は今まで学習してきたことと変わりません。「場面」と「気持ち」をていねいに読み取りましょう。

語句では「音訓読み」を取り上げます。漢字によっては音読みなのか訓読みなのかまぎらわしいものもありますが、まずは「耳で聞いただけで意味がわかるものが訓読み」で、そうでないものが音読みであるという基本を覚えておきましょう。

なお、『栄冠への道』では、授業とはちがう物語文をあつかいます。場面に注意して、登場人物やそれぞれの気持ちをつかみましょう。

◆第38回 いろいろな問題Ⅱ

この回は、□物語文 □ことわざ □部首 □漢字パズル という構成です。□・□を取り上げます。

物語文を読むときに注意するのは、「場面」と「気持ち」でした。文章内容を頭の中でイメージしながら、読み進めましょう。

語句では「ことわざ」を取り上げます。言葉を知っているのも大切ですが、そのことわざの意味や、似ている意味・反対の意味のことわざまで覚えていけるとよいでしょう。

なお、『栄冠への道』では、授業とはちがう物語文をあつかいます。場面に注意して、登場人物やそ

それぞれの気持ちをつかみましょう。

| 回数 | 文章読解の ポイント | 「本科教室」 ここだけは押さえておこう | 「栄冠への道」 必ず解いてみよう | 「本科教室」 この問題にチャレンジ |
|-----|--|----------------------------------|--------------------------|----------------------|
| 3 5 | 【日記】 登場人物の気持ちを説明する。 | 文章…★問一 ★問二 ★問六 語句…□ □ □ | 問四 問五 問七 問八 | 文章…問三 |
| 3 6 | 【観察文】 文章構成をつかむ。 | 文章…★問一 ★問二 ★問三 語句…□ □ □ | 問四 問六 問七 | 文章…問五 |
| 3 7 | 【物語文】 ことがらを説明する。 | 文章…問二 語句…□ | □問二 問四 問五 問七 | □問四 問五 |
| 3 8 | 【物語文】 物語の総復習。 場面を意識し、登場人物の気持ちを考える。 | 文章…問二 問四 問五 語句…□ | □問二 問三（1） 問五（1）（2） | □問三 問六 |

-----> は関連する問題であることを表しています。

※『本科テキスト』にある「発展問題」に取り組む必要はありません。

w e b 教室◆日能研からのお知らせ 12・1月号 3年生 算数

まもなく 12 月に入り、すっかり寒くなってきました。体調にも気を付けて学習に取り組んでいきましょう。第 35 回は倍数算、第 36 回は消去算、第 37 回は立方体の積み木、第 38 回は差集め算・過不足算を学習します。

各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第 35 回 線分図をかいてみよう③ 倍数算

すぐに手を動かして線分図をかき始められるようにしっかりと練習しましょう。線分図をかくことは学年が上がってからどんどん大切になっていきます。また、数値の大きな問題では正確な図をかくことにこだわっているといつまでも解けません。今のうちに、手早くかけるようにしておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう 1~6 できるかな? 1, 2

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

1~3 チャレンジ! 1

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? 3~6

栄冠への道・・・チャレンジ! 2, 3

◆第 36 回 手を動かして考えてみよう② 消去算

消去算は、中学校で学習する連立方程式と似ていますが、図で考えることで 3 年生でも正しく求めることができます。中学校でいきなり文字式でスタートするよりも今の時期に視覚的にイメージすることで理解がより深まっていきます。しっかりと手を動かして練習していきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう 1~6 できるかな? 1, 2

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

1, 2 チャレンジ! 1

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? 3~5

栄冠への道・・・チャレンジ! 2, 3

◆第 37 回 四角いもの集まれ② 立方体の積み木

立体図形は中学入試でもよく出題されますし、特に差がつく大切な分野です。今回は立方体の積み木の個数を求めることで、体積の求め方を正しくイメージすること、そして、見えないところに注意して

全体像をつかむことを身につけていきます。図を見るだけではなく、見えない部分をイメージしながら進めていくことで立体図形になれていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう **[1]~[6]** できるかな? **[1]~[3]**

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

[1]~[3] チャレンジ! **[1]**

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? **[4]**

栄冠への道・・・チャレンジ! **[2]**

◆第38回 手を動かして考えてみよう③ 差集め算・過不足算

差集め算・過不足算は6年生でも定着に時間がかかる分野ですが、低学年から差集めの考え方慣れておくことで学年が上がってからの学習に大いに役立ちます。解き方を丸覚えするのではなく、ひとつひとつ規則性を調べながら考えていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

やってみよう **[1]~[6]** できるかな? **[1]、[2]**

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

[1]~[3] チャレンジ! **[1]**

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・できるかな? **[3]、[5]**

栄冠への道・・・チャレンジ! **[2]、[3]**